




ひばりだより



vol.81 9月号

今年は空梅雨で雨が少なく、花や野菜の元気がなくなり、熱中症アラートが発令されたりして、思うように夏の遊びができずに残念でした。シャボン玉・色水・片栗粉・氷・ボディペインティングなどの水遊び期間を少し延ばすなど、工夫をして楽しむことができたと思います。また、家族で過ごした夏休みも素敵な思い出になったようで、お友だちとの会話も弾んでいます。まだまだ暑い日が続きますが、体調に気をつけて乗り切りたいものです。

miyuki 



9月はお月見の月⇒十五夜があります。今年は9月29日が十五夜（毎年日にちは変わります）ですが、実はお月見は3回あるって知っていましたか？

十五夜… 9月29日（旧暦 8月15日）…中秋の名月・芋名月

十三夜… 10月27日（旧暦 9月13日）…後の月・豆名月・栗名月

十日夜… 11月22日（旧暦10月10日）…三の月・秋の収穫祭



以上のように3回のお月見で名月を愛でて、五穀豊穰を祝ったのだそうです。他にもいろいろ意味はあるようですが、意味が分かって夜の月を見ると、よりいっそう気持ちが癒されるのではないのでしょうか？夕方お子さんと一緒にちょっと夜空を眺めてウサギを探してみるのも楽しいかもしれませんね！

えほんのじかん

6月より、年長むらさき帽子さんとお昼寝前のひと時、絵本を楽しみお楽しい時間を過ごしています。新しい本や歌える本など、週に1回ではありますが、いい時間となっています。



こちら「大阪うまいもののうた」「名古屋うみやあもののうた」「東北んめえもののうた」の3部作です。振りもついて簡単に歌えるので、大好きなシリーズです。「なんでやねん！」とつっこんでは大笑いをしています。

大阪にはうまいもんがいっぱいあるんやでえ♪

名古屋にやうみやあもんがどえりゃあるんだわあ♪

海外の本もなかなかユニーク！大人も子どもも思わず「クスリッ」



子どもたちの真剣な目に「来週は何の本を読もうかな？」と毎週楽しみにしています。絵本を選ぶのも楽しい時間です。



かしだし図書コーナーも利用してね！
うらがわの大人の本もぜひどうぞ！！



絵本にまつわるエトセトラ (絵本の思い出あれこれ) I

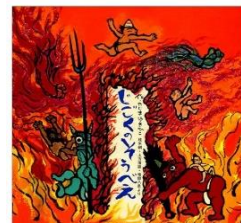
もも 北原 私の思い出の絵本は「**ももいろのきりん**」という絵本です。主人公のるるこがお母さんから大きな桃色の画用紙をもらって大きなきりんを作り、「**キリカ**」と名前をつけます。そのキリカが動き出し、二人で冒険に出るお話です。絵が少なく文章の多いお話ですが、何回も母に読んでもらった大好きなお話です。ひばいにもこの本があり、幼児の担任だった時クラスの子に「この本読んで!!」と言われたときはとても懐かしく「先生も小さい時にこの絵本好きだったんだよ」と話した思い出があります。自分が読む側になったんだなあ〜と感慨深い気持ちになりました。



じむしつ 古郡 小学生の時、図書館で各々好きな本を読む「読書の時間」があり、活字を読むことが苦手な私を救ってくれたのが「**からすのパンやさん**」なんとなくパラパラとページをめくっていると、見開きいっぱい可愛くて面白い形をした、何十種類もの美味しそうなパンの登場!しばらく手が止まりました。一瞬でいっばわれたあのトキメキは今でも覚えています。



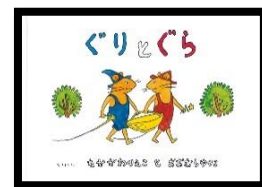
つき 門馬 「**じごくのそうべえ**」という絵本を、ほぼ毎日母に読んでもらった記憶があります。そうべえという主人公が、うっかりで死んでしまい、地獄に落ちて「**エンマさま**」やら「**鬼**」やらと色々あって最終的には現世に戻される、というお話です。途中にある「**地獄**」で、必ず大爆笑するページがあり、とても気に入って読んでいたのを覚えています。夜寝る前の大好きな時間でした。



じむしつ 井澤 私の中の絵本の思い出は「**エルマーのぼうけん**」シリーズです。まだ保育士にならないう頃、この絵本(読み聞かせ)に出会いました。派手な色の表紙のライオンはなんとたてがみを三つ編みにされていて…。どんな本?と手に取り読んでみると、エルマーという男の子の奇想天外な冒険談が次々と繰り出され、大人にとっても魅力的な本でした。「**エルマーといゅう**」「**エルマーと16びきのりゅう**」と思わず読み続けてしまいました。保育園の4・5歳児の昼寝の時に毎日のように読み聞かせたり、わが子にも毎晩読んでいたことを思い出します。今でも「小さいころに見た本覚えている?」と聞くと、必ず「**エルマー**」と口をそろえて言っています。子どもなりの冒険の楽しさ・ワクワク感・ドキドキ感は、心に残っているようです。



じむしつ 端山 本が好きな母の影響で、私も本や絵本が好きになりました。そして、自分の子どもにも…と思っていたのですが、私が読んでほしい本と子どもが選ぶ本は違いました。それでも部屋に絵本を置いておくと、ふとした時に手に取ってくれたり「読んで〜」と持ってきてくれます。「**いないいないばあ**」松谷みよ子作」シリーズや「**ぐりとぐら**」など私が子どもの時に読んでもらった絵本を読むと、母の声(読み方)がよみがえってきたり、自分の知らなかった絵本を子どもと一緒に発見したりして、絵本の時間を楽しんでいます。



確認とお願い(カードタッチについて)

※このところ、登降園のカードタッチの誤作動が増えています。保育料等に係るものなので、**お子さんではなく保護者の方**がタッチするようにしてください。触っていい物になってしまうと、お子さんだけでもいたずらしてしまうこともあるため、見かけたときは声を掛けさせていただきます。また、「**朝は登園時**」「**帰りは園を出る時**」にカードタッチをするお約束になっています。ご協力よろしくお願いいたします。

湘南ひばり保育園 園長